

整備事業
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(群馬県 令和元年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名)①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①							成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名)②	事業実施後の状況②							成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(平成26年)	1年後(平成28年)	2年後(平成29年)	3年後(平成30年)	目標値(平成30年)	達成率	計画時(平成26年)			1年後(平成28年)	2年後(平成29年)	3年後(平成30年)	目標値(平成30年)	達成率	交付金	都道府県費				市町村費	その他						
				全出荷量	全出荷量	全出荷量	全出荷量	全出荷量	82.98%	全出荷量			全出荷量	全出荷量	全出荷量	全出荷量	-4.88%	加工・外食・中食向け出荷量の割合	加工・外食・中食向け出荷量の割合				加工・外食・中食向け出荷量の割合	加工・外食・中食向け出荷量の割合	加工・外食・中食向け出荷量の割合	加工・外食・中食向け出荷量の割合				
昭和村	(株)野菜くらぶ	産地競争力の強化に向けた総合的推進 野菜(レタス、非結球レタス、キャベツ、ハクサイ、こまつな、ほうれんそう、ブロッコリー、だいこん、たまねぎ)	契約取引量の割合33.42ポイント増 契約取引量の割合48.38%	全出荷量6,141,827kg 契約出荷量2,971,669kg 契約取引量の割合48.38%	全出荷量5,682,124kg 契約出荷量2,614,689kg 契約取引量の割合46.02%	全出荷量6,712,067kg 契約出荷量3,716,498kg 契約取引量の割合55.37%	全出荷量7,377,624kg 契約出荷量5,615,627kg 契約取引量の割合76.12%	全出荷量8,374,898kg 契約出荷量6,851,016kg 契約取引量の割合81.80%	82.98%	契約取引量の割合が27.74ポイント増加した 産地競争力の強化に向けた総合的推進 野菜(レタス、非結球レタス、キャベツ、ハクサイ、こまつな、ほうれんそう、ブロッコリー、だいこん、たまねぎ)	加工・外食・中食向け出荷量の割合25.4ポイント増 加工・外食・中食向け出荷量の割合49.4%	全出荷量6,141,827kg 加工・外食・中食向け出荷量3,036,478kg 加工・外食・中食向け出荷量の割合49.4%	全出荷量5,682,124kg 加工・外食・中食向け出荷量2,617,270kg 加工・外食・中食向け出荷量の割合46.06%	全出荷量6,712,067kg 加工・外食・中食向け出荷量3,212,657kg 加工・外食・中食向け出荷量の割合47.86%	全出荷量7,377,624kg 加工・外食・中食向け出荷量3,556,147kg 加工・外食・中食向け出荷量の割合48.20%	全出荷量8,374,898kg 加工・外食・中食向け出荷量6,262,867kg 加工・外食・中食向け出荷量の割合74.8%	-4.88%	加工・外食・中食向け出荷量の割合が-1.20ポイント減少した 集出荷貯蔵施設 建物 2,525.7㎡ 冷蔵庫 792㎡ 真空冷却機(1チャンバー5パレット)1基	309,064,267	116,446,000			192,618,267	平成29年4月20日	作付面積は当初計画に達している品目もあり、全出荷量は増加している。しかし、天候の影響によって、予定収量が出荷できなかった。そのことにより、加工業者向けの取引量が減少し、加工業者向けの出荷割合は計画時よりも減少してしまっ。農産物は天候に左右されるものなので、計画以上の作付を行い、天候に左右されずに安定供給できる契約出荷量を増やしていく。既存得着先に継続した取り組みができるようにしていく。グローバルGAP認証を取得して4年目となり、実際に要望があがってきている。認証取得を付加価値にして新規の契約出荷、加工業務向けの出荷を増やしていく。	平成28年度の天候不良及び平成29年度の台風の影響により、計画していた出荷量の目標を達成することができなかった。また、出荷量の減少により、加工業者向けの取引量が減少してしまっ。今後は、計画していた出荷量を達成するため、天候に左右されない生産量や技術力の向上を図るとともに、安定供給による契約出荷の増加と新規契約出荷及び加工業者向けの出荷の増加に取り組んでいく。	継続しにより事業完了は29.4.20であった。そのため12月28日までは事業効果は発現していない。			

都道府県平均達成率	39.0	総合所見	契約出荷量、加工・外食・中食向け出荷量ともに増加しているものの、前年の台風などの影響による減少があり、計画どおりの出荷量には至らなかった。そのため、生産量や技術力の向上により、出荷量の増加を図るとともに新規加工業者等への出荷に取り組んでいく。
-----------	------	------	---

(注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。
 2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体等が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。